

令和6年門真市教育委員会第8回定例会

開催日時 令和6年8月23日（金）午後1時30分

開催場所 本館2階 大会議室

議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 議案第23号 令和6年度全国学力・学習状況調査結果の公表について
- 日程第4 議案第24号 門真市立幼稚園条例の廃止等の申出について
- 日程第5 議案第25号 門真市立幼保連携型認定こども園の設置に伴う意見聴取について
- 日程第6 議案第26号 令和6年度教育費補正予算の見積り申出について
- 日程第7 議案第27号 門真市教育委員会点検・評価報告書の提出について

本日の会議に付した事件

日程第1から日程第7まで

出席委員

教育長	八木下 理香子
教育長職務代理者	澤田 京子
委員	高橋 元
委員	松宮 新吾
委員	満永 誠一

事務局出席職員

教育部長	水野 知加子
教育部教育監	峯松 大輔
教育部次長	大倉 善充
教育部総括参事	井手 邦宏
教育部教育総務課長	高岡 華織
教育部教育企画課長	渡辺 廣大
教育部学校教育課長	高山 拓也
教育部学校教育課参事	向井 祐樹

教育部学校教育課参事

兼教育センター長

岡田 和樹

こども部保育幼稚園課長

竹田 晶則

八木下教育長

開会宣告 午後 1 時30分

日程第 1

会議録署名委員の指名

八木下教育長より 松宮 新吾 委員を指名

日程第 2

会期の決定

本日 1 日と決定

日程第 3

議案第23号 令和 6 年度全国学力・学習状況調査結果の公表について

説明者 岡田学校教育課参事

議案書 1 ～ 2 ページ及び別添カラー刷り資料をご覧ください。

4 月18日に実施されました全国学力・学習状況調査の結果が、7 月29日に文部科学省より公表されたことに伴い、本市でもその結果について市民の方々にお知らせすべく公表したいと考えております。

公表の内容につきましては、カラー刷りの資料をご覧ください。

1 枚目は、小学校 6 年生と中学校 3 年生の国語・算数・数学の平均正答数及び標準化得点を活用した対全国比グラフを経年比較したものでございます。

結果概要を申し上げますと、小学校では、国語96.2%、算数97.3%、中学校では、国語97.1%、数学96.3%という結果となり、昨年度と比較しますと、小学校国語で2.1ポイント、算数で0.9ポイント、中学校国語で0.5ポイント、数学で0.9ポイントそれぞれ下降する結果となりました。

しかしながら、平成25年からの結果を見ると、小学校国語・算数、及び中学校国語においては過去2番目の数値、中学校数学では過去3番目の数値となっております。

2枚目は、小・中学校の教科ごとの設問別正答率、正答率比較、標準化得点を活用した対全国比経年比較です。

3枚目には、児童生徒質問調査の中から、授業や自尊感情、家庭学習に関連する項目や生活状況の結果を掲載しております。

4枚目には、本市がめざす「主体的に学びに向かう力」と「課題を発見する力」の育成を見取るために、児童生徒質問調査より関連した7項目について掲載しています。前年度と比較しますと、全ての項目において改善が見られました。また、この7項目と学力調査の結果の関係性をクロス分析してみますと、全国平均を超えた学校、昨年度同様高い数値を維持、または改善された学校では、これらの質問に対する肯定的回答割合が、前年度より増加、または高い数値を示す結果となりました。

今後に向けましては、この結果にも基づき、市教委が学校をサポートしながら「子どもたちが課題の解決に向けて、自ら考え、自ら取り組む」力を身につけるために、「子ども主体の学び」と「探究的な学び」を柱とした授業改善をさらに推進していきたいと考えております。

公表につきましては、本日議決をいただければ、お配りした結果概要を、門真市のホームページで公表し、広報かどまにも併せて掲載したいと考えております。

八木下教育長： 説明は終わりました。本件に対する質疑はありませんか。

松宮委員： はい。コメントとなりますが、詳しい分析の結果、特に最後の質問調査、アンケート調査と学力との関係の説明がございました。クロス集計をした結果、特に全国平均を超えている学校の成績の伸びとの関係性を示していただきました。非常に重要なデータであろうと思います。それに関して、例えば1ページ目の保護者の方々に対するメッセージとして、「早寝・早起き・朝ご飯」という部分がありますが、これは以前から言われていることですが、これは因果関係ではなく、朝ご飯を食べると成績が良くなるというような単純な発想ではなく、そういった家庭環境を作ることができる場所の児童生徒ということになってくると思います。です

ので、分析をされて、それを様々な研修や授業改善に活かしていくというところで、今後もっと精査しながらやっていただければということをご期待しているところです。特にポイントが下がったという、その差が有意な差であるかどうか、それが良いんだというところまで持っていけるかどうかというあたりを、センターのほうで確認いただければと思っております。以上です。

八木下教育長： ありがとうございます。他にございますか。

満永委員： はい。結果を見させていただいて安心しました。昨年の結果が良かったので、今年は反動が来るのではないかと感じていましたが、昨年度と比べそこまで有意差はないと感じました。教育はよく10年後、20年後と言われますが、10年前から比べると中学校が明らかに伸びてきていると思います。これは、今までの取り組みがじわじわとボディブローのように効いてきているという感じがして、すごく嬉しいことだと思います。

かつては、門真は経済的な基盤が厳しい地域で、それに比例して学力も厳しいと言われておりました。しかし、今やそういった経済的な課題を学校の教育で克服して、effective schoolといった効果のある学校になりつつあるなということで嬉しく思っているということがまず意見です。

最後に載せていただいている経年検証。この7項目については、私も校長をやっていた身からすると、子どもの学力の基盤となります。特に②の「学級の友達との話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」、④の「分からないことや詳しく知りたいことがあった時に、自分で学び方を考え、工夫することができている」、そして⑦の「地域や社会をよくするために、何をすべきか考えることがある」が、昨年より大きく伸びています。しかも、ここは大阪府や全国の平均よりも高く、いま言われている探究型学習。探究を通して自分自身の知識を広めて自立して生きていくことができる子どもを育てるために大事な観点が伸びてきていると思います。このアンケートは、今年の7月にやったものですから、当然昨年の取組が反映されていると思います。ということは、昨年の取組が非常に良かったということだと思いますが、どういう部分が良かったからこの3項目が伸びたと考えられていますでしょうか。そこを教えていただきたい

です。以上です。

岡田学校教育課参事： ご質問ありがとうございます。昨年度、11月に教育フォーラムを行い、その必要性をまず周知したと同時にその後、指導主事等も中心になりながら学校に訪問させていただいて、いわゆる子供を主体の授業作りまたは子ども一人ひとりが各自の課題に沿った学習展開を行う複線型の授業というものを目指しながら取り組んだ結果なのかなと考えております。

満永委員： よくわかりました。これは校長会ではまだ言っていないですね。説明するときは、ぜひこの観点が伸びているということと、来年度もこの7項目をしっかりと伸ばせるように特に留意して取り組んでほしいということ、ぜひ校長先生方にも熱く伝えていただければと思います。以上です。

八木下教育長： ありがとうございます。他にございますか。

澤田委員： はい。最後のページの①の「授業は自分に合った教え方、教材、学習時間などになっている」という点に関しまして、説明はいただきましたが、この数値が良くなっている学校というのは、授業改善が進んでいる学校と比例しているということなのかなと思います。それにつきましては、それぞれの学校で自分の生徒あるいは児童がどのような意識を持って授業を見ているのかというあたりで非常に大きな目安になると思いますので、そういったことを学校のほうにも重々アピールしていただいて、授業改善と比例しているというあたりを先生方にも知っていただけるということは大事かなと思いました。以上です。

八木下教育長： ありがとうございます。他に何かございますか。

それでは、お諮りします。本案は原案の通り決することにご異議ございませんか。

[全委員異議なく、可決]

説明者 竹田保育幼稚園課長

本件につきましては、門真市公立園最適化基本計画に基づき、門真市立大和田幼稚園を廃止するにつき、本案を提出するものであります。条例の主な内容につきましては、議案書4ページからをご覧ください。

第2条第1号において門真市立幼稚園条例の廃止を規定しております。なお、附則として第1条において施行日を令和7年4月1日としております。ただし、附則第3条附則第5条の規定は、公布日を施行日としております。附則第2条において門真市立小・中学校施設設備使用条例を、第3条及び第4条において門真市行政手続条例を、第5条及び第6条において門真市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例を一部改正しております。附則第7条及び附則第8条において利用者負担等及び入園承諾に関する経過措置を規定しております。

[全委員異議なく、可決]

日程第5

議案第25号 門真市立幼保連携型認定こども園の設置に伴う意見
聴取について

説明者 高岡教育総務課長

本件につきましては、現在の門真市立大和田幼稚園及び門真市立上野口保育園を統合し、幼保連携型認定こども園門真市立上野口保育園を設置する等にあたり、「門真市地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項の規定に基づく門真市立幼保連携型認定こども園に係る門真市教育委員会の意見聴取に関する規則」に基づき、教育委員会への意見聴取があったので、同意するものであります。条例の主な内容につきましては、議案書10ページからをご覧ください。このうち、幼保連携型認定こども園に係る部分についてご説明させていただきます。第1条において門真市立幼保連携型認定こども園条例の一部改正を規定しており、第2条の名称及び位置に門真市立上野口保育園を追加するものでございます。

なお、附則として第1条において施行日を令和7年4月1日とし、ただし書きにおいて、附則第9条の規定については、公布日

を施行日としております。

附則第8条において入園承諾に関する経過措置を、附則第9条において本条例の施行前における準備行為を規定しております。

[全委員異議なく、可決]

日程第6

議案第26号 令和6年度教育費補正予算の見積り申出について
説明者 高岡教育総務課長

それでは、歳出のご説明をいたしますので、議案書16ページからをご覧ください。款：教育費・項：教育総務費・目：事務局費 3億4,433万2千円の追加のうち3万2千円の追加は、令和6年10月から郵便料金が値上がりすることに伴い、各事業の通信運搬費に不足が生じることから、計上しております。

また、3億4,364万9千円の追加は、義務教育学校新築工事について建築資材の高騰等に伴い、変更契約が必要となったため、工事請負費を計上しております。

また、65万1千円の追加は、GIGAスクール構想推進事業の会計年度任用職員について、勤務形態の変更に伴い増額するものです。

議案書17ページをご覧ください。款：教育費・項：教育総務費・目：教育振興費6万円の追加のうち、役務費に係る2万4千円の追加は先程と同様、郵便料金の値上げに伴い通信運搬費に不足が生じることから計上しております。

また、3万6千円の追加は、学校図書館司書配置事業の会計年度任用職員について、交通費の決定に伴い予算に不足が生じることから、計上しております。

議案書17ページをご覧ください。款：教育費・項：保健体育費・目：保育体育総務費2万6千円の追加は先程と同様、郵便料金の値上げに伴い通信運搬費に不足が生じることから計上しております。

次に、歳入についてであります。戻りまして、議案書15ページをご覧ください。款：国庫支出金・項：国庫補助金・目：教育費国庫補助金1億7,519万4千円減額と、款：市債・項：市債・目：教育債6億2,480万円の追加は、以前より調整を行っていた学校給

食施設整備事業交付金が対象となった一方、都市再生整備計画事業補助金及び公立学校施設整備費負担金の内示額が当初の想定を下回ったことから国庫支出金の歳入予算を増減するものであります。

次に、18ページをご覧ください。債務負担行為についてであります。（仮称）門真市立第四中学校区小中一貫校他整備工事の12億1,935万8千円の追加につきましては、建築資材の高騰等に伴い、増額に伴う変更契約が必要となったため、期間を令和6年度から8年度までとし限度額を設定するものでございます。

次に、債務負担行為の変更についてであります。19ページをご覧ください。口座振替収納業務委託（5）を485万6千円から500万円に変更するものであります。今回の変更につきましては、令和7年度から教職員の給食費を公会計化することに伴い、既存の契約に追加するものでございます。

[全委員異議なく、可決]

日程第7

議案第27号 門真市教育委員会点検・評価報告書の提出について
説明者 大倉教育部次長

別冊の教育委員会点検・評価報告書をご覧ください。教育委員会では、毎年、その権限に属する事務について、事務の進捗状況を明らかにし、課題を分析するために施策の点検及び評価を行っています。この点検及び評価を行うに当たっては、学識経験者に客観的な視点から意見・助言を求めるために、「門真市教育委員会 点検・評価検討委員会」を2回開催し、その意見・助言をいただきました。点検・評価を実施する方法としましては、「門真市教育振興基本計画」に基づいた教育委員会の主要施策を点検・評価しております。

具体的には実施する施策について、「現状と課題」、「今後の方向性」、「めざす指標」、「主な取組」、「活動指標」、「活動・成果概要」、「成果指標」、「課題と今後の目標」を記載した点検・評価シートを作成し、今後の施策の改善や見直しにつなげております。

なお、点検・評価シートに関しては、「門真市教育振興基本計

画」における、7つの施策の方向に沿ったかたちで、作成しております。

それでは、4ページをご覧ください。

まず、「門真市教育振興基本計画」における、施策の方向1「確かな学力の育成」についてです。4つの実施施策を展開しております。具体的な実施施策に係る「点検評価シート」は、5ページから21ページに記載しております。

次に、22ページをご覧ください。施策の方向2「すべての子どもへの学習の支援」についてです。3つの実施施策を展開しております。具体的な実施施策に係る「点検評価シート」は、23ページから32ページに記載しております。

次に、34ページをご覧ください。施策の方向3「豊かでたくましい人間性の育み」についてです。6つの実施施策を展開しております。具体的な実施施策に係る「点検評価シート」は、35ページから51ページに記載しております。

次に、52ページをご覧ください。施策の方向4「健やかな体を育てる教育の推進」についてです。2つの実施施策を展開しております。具体的な実施施策に係る「点検評価シート」は、53ページから58ページに記載しております。

次に、60ページをご覧ください。施策の方向5「教職員の子どもの関わりの充実」についてです。2つの実施施策を展開しております。具体的な実施施策に係る「点検評価シート」は、61ページから66ページに記載しております。

次に、68ページをご覧ください。施策の方向6「学校の組織力向上と開かれた学校づくり」についてです。2つの実施施策を展開しております。具体的な実施施策に係る「点検評価シート」は、69ページから74ページに記載しております。

次に、76ページをご覧ください。施策の方向7「安全・安心・快適な学びの場づくり」についてです。5つの実施施策を展開しております。具体的な実施施策に係る「点検評価シート」は、77ページから92ページに記載しております。

また、93ページから95ページに実施施策ごとに点検・評価検討委員のご意見・ご助言を、96ページには「全体についての意見」を記載しております。

[全委員異議なく、可決]

—すべての報告が終了—

八木下教育長 閉会宣言 午後1時57分

門真市教育委員会会議規則第24条の規定により署名する。

門真市教育委員会

教 育 長 八木下 理香子

署名委員 松宮 新吾